

高原の縄文王国

収穫祭

SYUKAKU-SAI 2012

今年も収穫祭が開かれます。さわやかな秋の一日を、おすごしください。

■日 時 10月21日(日) 午前10時～午後3時

■会 場 井戸尻史跡公園



【収穫の祭式】 ●午前10時10分～ 初穂の奉納 ●午後2時～ 神話再現 くく舞
縄文土器の文様や土偶から想像される古(いにしえ)の舞「くく舞」や、当時の祭式、神話世界を再現します。

【ワークショップ】 午前10時～午後2時

石器時代の食や生活、昔の伝統技術、手工芸などを体感することができます。さまざまなお店が集まる、バザールのような雰囲気でお楽しみください。黒曜石の石器づくり、ハスの実の飾り玉づくり、石うす粉ひき体験、土器の野焼き、貫頭衣の試着、裂織作品の展示、蒸かしイモ、マスの薫製、塩焼き、古代米の古代食を試食などなど。
(内容により一部有料)



【太鼓演奏】 午後1時～

富士見太鼓保存会の皆さんによる勇壮な演奏を、ぜひお聴きください。

【その他】 地元野菜の直売、とん汁サービス、簡単な飲食物のお店もあります。(品切れ御免！)

【お願い】

- ・時間や内容は、変更になる場合があります。
- ・あたたかい服装でお出かけください。また、敷物などをご持参ください。
- ・ご自分の箸、コップをお持ちください。
- ・お車でお越しの方は、井戸尻考古館前の駐車場をご利用ください。

問 井戸尻考古館 ☎64-2044

姉妹町 西伊豆だより

個性あふれる多彩なガラス造形作品を展示 —'12日本のガラス展(西伊豆巡回展)—

今月は、かも風鈴デザインコンテスト入賞作品展や趣向を凝らした企画展を行っている黄金崎クリスタルパークからのお知らせです。

黄金崎クリスタルパークでは、2013年4月10日(水)まで、日本ガラス工芸協会創立40周年記念一紡がれた現代ガラス「'12日本のガラス展」(西伊豆巡回展)を開催しています。この展示会はガラスの創作活動に携わる人々で組織される団体として、日本で最初に設立された日本ガラス工芸協会の協力を得て、2002年に初めて「日本のガラス展」の巡回展を開催し、今回で4度目となります。技法も表現もそれぞれに異なる質の高いガラス造形作品をご覧ください。また、「'12日本のガラス展」をご覧ください。その後、最も良いと思われた作品に投票できる「黄金崎観客賞」などのイベントもご用意いたしました。

夕陽はもちろんですが、今後も黄金崎クリスタルパークを拠点として、ガラスの文化についても多くの方に知っていただけるよう、西伊豆町の魅力をPRしていきます。



▲色も形も様々なガラス造形作品が皆さんをお待ちしています。

問 黄金崎クリスタルパーク ☎0558-55-1515

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。